



東陽中学校

田辺市立 東陽中学校

学校だより 4月号

令和4年度が修了しました

3月24日、令和4年度の修了式を無事に迎えることができました。3月7日には卒業証書授与式が行われました。様々な場面で東陽中学校のリーダーとして活躍してくれた卒業生に、幸多きことを願っています。在校生には、4月から新しい立場で頑張ってくれることを期待します。

令和4年度も、本校の教育活動にご理解と多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。

第74回卒業証書授与式 答辞 一部省略 卒業生代表

三年前の四月、新型コロナによる不安の中私たちは入学しました。新しい校舎、新しい制服、そして新しい仲間と、身の周りの全てのものが新しいものだらけで、私はこれからの生活が楽しみで仕方がありませんでした。しかし、新しい学校生活は理想とは程遠く、分散登校でのスタートとなりました。新しい日々を過ごしていても、すき間だらけの教室を見ると、楽しさが半減してしまうように感じられました。六月、分散登校が終わり、やっと全員で過ごすことができるようになり、多くの制限がありながらも、心の底から楽しいと思えるようになりました。初めての学校行事は縮小されながらも、先輩方の熱意に心を奪われ、その姿に憧れました。

時は流れ、中学校生活最後の春がやってきました。私たちの目標だった先輩の姿はもう見えません。東陽の伝統は守れるのか。新たな歴史を築くことができるのか。深く考え込み、立ち止まることも少なくありませんでした。修学旅行は、勉強のことは忘れ、一生忘れることのない三日間となりました。体育大会は一致団結し、本気で頂点を目指しました。最初の曲選びから真剣に悩んだ合唱コンクール。より良いものにするために努力を積み重ね、他のクラスと本気でぶつかり合いました。この三年間、笑い、泣き、ケンカし合った日々は、これからの人生で忘れることのない思い出になると思います。

在校生のみなさん、みなさんとは沢山の行事やクラブ活動で共に練習し、時には対立しながら過ごしてきました。みなさんが私たちのことをどのように思っていたかは分かりませんが、文句の一つも言わずに付いてきてくれました。みなさんと過ごしてきた時間は私たちにとって大きな宝物です。これからみなさんが東陽中学校を引っ張っていく番です。東陽中学校のバトンをみなさんに託します。新たな伝統をみなさんの手で作り上げて下さい。活躍を心より期待しています。

今まで私たちを時には厳しく、そして時には優しくご指導下さいました先生方、三年間お世話になりました。今日までに掛けて頂いた数々の言葉は私たちの心の支えになりました。本当にありがとうございました。

お父さん、お母さん。私たちは義務教育を修了し、ここまで成長することができました。今日までの十五年間、沢山の心配や迷惑を掛けてしまいました。それでも変わらぬ愛情でここまで育ててくれました。感謝してもしきれません。これからの長い人生、これまで以上に迷惑を掛けるかと思えます。まだまだ未熟者の私たちですが、必ず立派な大人になります。それまで協力よろしく願います。

そして、卒業生のみなさん。実は、この答辞を考えるために今までの生活を思い出していたのですが、この文章を書きながら私は泣いてしまいました。それほど私はこの学年が、みんなと過ごした日々が大好きです。私は今、卒業するという実感が湧かず、明日になるとまた「おはよう」と学校が始まり、ワイワイ騒げるのではないかと感じてしまいます。しかし、どんなふうに思っても、必ず別れは来ます。別れは「終わり」ではなく「始まり」だと私は考えています。だからこそ、ここから前に進んでいきたいと思えます。例えが出ないほど、言葉で言い表せないほど、最高の学年でした。本当にありがとうございました。

終わりの時がやってきました。東陽中学校で得た全てのものは自分たちの糧となります。近い将来、必ず高い壁にぶつかるでしょう。そのときには今までの経験が必ず生きてきます。私たちにやり遂げられないことはない。どんな夢でも掴んでみせる。そう信じて未来へと歩んでいきます。

私たちを支えて下さった全ての皆様、本当にありがとうございました。

中部公民館だより 令和5年 4月号

発行：田辺市中部公民館
田辺市中部公民館事務局
〒646-0036
田辺市上屋敷一丁目2番1号（田辺第一小学校内）
館長 田嶋 貞彦 主事 富山 唯
TEL 22-0009 FAX 34-2914



春季グラウンドゴルフ大会の結果

令和5年3月19日（日）、田辺第一小学校のグラウンドを会場に、中部公民館春季グラウンドゴルフ大会を開催しました。前日までの雨の影響でグラウンドが少し湿っていましたが、当日は風もなく、春の暖かさを感じられる絶好のグラウンドゴルフ日和でした。今回は17名の地域の皆さまにご参加いただき、グラウンドゴルフを通じて交流を行うことができました。

大会の入賞者及びホールインワン賞は下記のとおりです。

入賞者（敬称略）

優勝 野村 修己
準優勝 垣内 史郎
3位 野村 富雄

ホールインワン賞（敬称略・順不同）

・佐武 洋子 ・野村 富雄
・垣内 史郎（2回） ・野村 修己（3回）



お雛さま 展示中

「雛を愛でる会」のご協力により、3年ぶりに公民館ロビーに雛人形を展示しています。

近年は当地域でも、新暦の3月3日まで飾った後に片付けられるように、時代とともに変化しつつある風習ですが、中部公民館では、伝統に倣う形で今年も4月3日まで展示する予定です。

☆京雛・関東雛のちがい☆

中部公民館では、「京雛」と「関東雛」の2種類のお雛さまを展示しています。このふたつの違いですが、京雛は向かって右が男雛、関東雛は向かって左が男雛です。その理由については諸説あるそうですが、それぞれ次のような説が有力となっているようです。

京雛：京雛における男雛の位置は、御所での玉座の位置に基づいています。日本古来の伝統では、左が右より格が高いとされていたため、男雛から見て女雛より左、つまり、むかって右に男雛が座ります。

関東雛：関東雛における男雛の位置については、一説によると、明治以降、西洋文明の風習が取り入れられたことにより、大正天皇の即位の礼では皇后陛下の右（向かって左）に立たれ、この儀礼に倣い、雛飾りにおいても、向かって左に男雛が置かれるようになったとされています。

こうした風習の違いも含めて見ることにより、雛人形鑑賞をさらに楽しめるのではないのでしょうか。



公民館だよりを活用しましょう！

みなさんご存じの通り、中部公民館では、毎月1回、中部公民館だよりを発行しています。

事務局では、公民館だよりを作成する過程において、出来る限り地域に密着した情報を発信できるよう工夫を重ねており、中部公民館を拠点に活動されている各種サークルや、地域で活動されている団体の取組を、公民館だよりで紹介することに努めています。また、みなさんからも、取材の依頼や地域行事の情報提供など多くのご協力をいただいております。地域の情報を記事にさせていただくことができます。

今年度もこのように地域の情報を発信・共有していきたいと思っております。

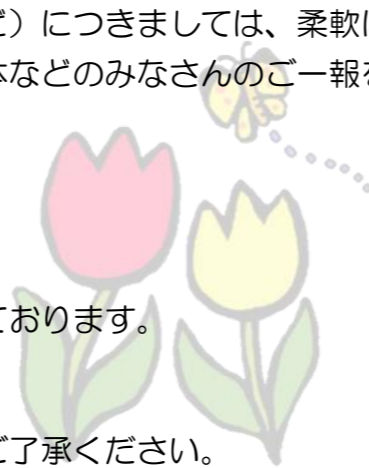
取材の日程や方法（インタビュー形式や原稿の持ち込み形式など）につきましては、柔軟に対応いたしますので、記事の掲載を希望されるサークルや各種団体などのみなさんのご一報をお待ちしております。

○主事が取材に参ります。

○町内会や地域団体の行事予定・イベントの情報提供をお待ちしております。

○地域で話題になっていること等も教えて下さい。

※内容によっては、紙面に掲載できない場合もございますことをご了承ください。



退任のご挨拶

新緑の礎、みなさま方には、ご健勝でお過ごしのことと拝察し何よりと存じます。

さて、私こと3月31日、任期満了をもって中部公民館館長を退任させていただきました。

顧みますと、2期4年の間、地域のコミュニティーの場として、田辺第一小学校と併設され、地域のみなさまの学習の場、憩いの場である中部公民館で、その任を果たすべく今日を迎えられましたことは、地域の方々のご理解とご協力を賜りましたお陰で、微力ではありましたが、無事務めることが出来ました。これもみなさま方のお陰と感謝申し上げます。

格別のご厚情を賜りましたこと、本当にありがとうございました。

深く御礼を申し上げつつ、さらにご厚誼を賜りますようお願いし、退任のあいさつといたします。

旧公民館長 田嶋 貞彦

離任のご挨拶

このたびの人事異動にともない、3月31日をもって田辺市中部公民館主事を退くことになりました。

2年間という短い時間ではありましたが、素晴らしい出会いの数々により充実した公民館勤務を経験することができました。これも、公私にわたり地域のみなさまからのひとかたならぬ御厚情を賜ったおかげであり、心より御礼を申し上げます。

私の後に着任する主事は若くて真面目な好青年であり、必ずや地域のみなさまに受け入れられると確信していますので、どうぞよろしく願いいたします。

4月からは総務部秘書課へ異動となります。今後も今までは違う形でお世話になることと思っております。新任地におきましても少しでも地域のみなさまのお役に立てますように努力してまいり所存ですので、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

未筆ではございますが、みなさまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、離任の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

前公民館主事 富山 唯

各種生ごみ処理機器の購入費を一部補助します

処理機器を使用することにより、各家庭でごみ減量が図られ、生ごみを堆肥として再利用することができます。

交付要件

市に住民票のある世帯の世帯主が、市内の販売店で処理機器を購入し（通信販売やネット販売は対象外、購入後5年を経過しての買換えは可能）、市内に設置すること。

補助対象機器

密閉式バケツ容器、コンポスト容器、電気式生ごみ処理機

補助金額

本体価格（購入価格から消費税及び配達料等を除く額）の2分の1以内で上限は2万円（100円未満は切捨て）

補助対象個数

1世帯につき電気式生ごみ処理機1基又は生ごみ堆肥化容器にあっては2基（ただし、予算の範囲内で先着順）

申請

処理機器を購入する前に指定の申請書に必要事項をご記入の上、**令和6年3月中頃までに**、郵送又は直接提出してください。申請書は、玄関案内係（本庁舎2階）、健康増進課（市民総合センター2階）、各行政局、各連絡所、各コミュニティセンター、廃棄物処理課（市ごみ処理場）、水道事業所で配布しているほか、ホームページからも取得できます。

問合せ

廃棄物処理課廃棄物対策係

〒646-0053 田辺市元町2291-6 ☎0739-24-6218

ホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/seisou/recycle/namagomi.html>



中部公民館では、公民館のイベント情報やお知らせを発信しております。

是非友だち登録をお願いします！！



登録方法

- ① ID検索で「@560vbeoa」を検索する。
- ② 右上のQRコードを読み取る。

登録方法が分からない場合は公民館へお問合せください。

明るい笑顔いっぱい運動 あいさつ・声かけ運動定期運動日程



4/11（火）、5/1（月）

時間：午前7時30分～8時 場所：田辺第一小学校 正門及び裏門前ほか

※現在のコロナウイルスの情勢を踏まえ、中止となる可能性があります。